

2021年12月10日

報道関係者各位

中高生が考える「社会課題を解決する住宅」の模型展示を開始

ルーフラッグ
ROOFLAG賃貸住宅未来展示場で開催中の建築展
『未来を覗く、大東建託の建築展～Collaboration Projects～』にて

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、2021年11月より、ROOFLAG(ルーフラッグ)賃貸住宅未来展示場(東京都江東区、以下:ルーフラッグ)1階アトリウムで開催中の『未来を覗く、大東建託の建築展～Collaboration Projects～』にて、横浜市立南高等学校・南高等学校附属中学校(神奈川県横浜市)の生徒7名が考えた「社会課題を解決する住宅」の模型展示を開始しました。



展示の様子

横浜市立南高等学校・南高等学校附属中学校
生徒7名の住宅模型

当社は2019年より、横浜市立南高等学校が開催するSDGsを研究テーマとした「TRY & ACT企業講座」にゲスト講師として参加しています。本展では、その企業講座に参加した高校生や附属中学校の有志の生徒7名がSDGs達成への課題や、コロナ禍の生活で感じた問題点などをテーマに、それぞれが理想の住まいとして考えた「社会課題を解決する住宅」の模型を展示しています。作品に込められた思いを語るインタビュー動画も公開していますので、ぜひ会場でお楽しみください。

■ 展示会概要

- タイトル : 『未来を覗く、大東建託の建築展 ～Collaboration Projects～』
会期 : 2021年11月1日(月)～3月31日(木) (予定)
会場 : ROOFLAG賃貸住宅未来展示場 1階アトリウム
展示休館日 : 水曜・土曜・日曜・祝日
開催時間 : 10:00～17:00
入館料 : 無料(※完全予約制 以下の予約フォームよりお申し込みください)
お問い合わせ先: rooflag_gallery@kentaku.co.jp(大東建託 ルーフラッグギャラリー事務局)
予約フォーム : https://www.kentaku.co.jp/contact/input_art.php

～ 展示内容のご案内 ～

建築の未来をテーマとした4つのゾーンに分かれており、展示には、リサイクル可能な段ボールや木材を用い、建設現場の作業場のような雰囲気を出しています。

本建築展を通じて、一般の方々にもルーフラッグにお越しいただき、未来の住まいのあり方について考える機会となつてほしいと考えています。

1. ルーフラッグができるまで

着工から竣工までの流れを当時の写真や図面などを用いて紹介しています。また、ルーフラッグ最大の特徴であるCLT材で複雑に組み上げられた大屋根部の設計図面をはじめ、通常は一般公開されない設計図書や、ルーフラッグが掲載されている雑誌などもご覧いただけます。



展示の様子(左:「1」ゾーン全体、中:着工～竣工までの流れ、右:設計図書)

2. 建築家コラボレーション

当社が、商品開発や外部展覧会への参画を通じて建築家とのコラボレーションにより開発した、賃貸住宅の建物模型を展示しています。



「2」ゾーン全体の様子

① HOUSE VISION2016／賃貸空間タワー

HOUSE VISIONとは、日本人の暮らし方を具体的に提示するためにつくられた、情報発信と研究のプラットフォームです。2016年、15の企業と13組の建築家・クリエイターが協働し、13の家を提案する『HOUSE VISION 2016 TOKYO EXHIBITION』が開催されました。当社は、建築家の藤本壮介氏とコラボレーションし、「賃貸住宅を再定義する」をテーマに従来の集合住宅の常識を破った画期的なライフスタイルを提案をする『賃貸空間タワー』を展示しました。本展では、この賃貸空間タワーや、作品ができるまでの構想段階の建築模型などをご観いただけます。

詳細URL:<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/homes/archives/housevision/vol06.html>



展示の様子(左:掲示物、中:構想段階の模型、右:賃貸空間タワー)

② 賃貸住宅商品

社会の変化により人々のライフスタイルや働き方が多様化する現代、これからの賃貸住宅に本当に求められていることは何か。当社はこれまで、社会課題を住まいから解決するべく、現代の人々が求める住まいのカタチについて考えてきました。そこで、住む人が心から楽しいと思える暮らしを叶えるため、2016年、話題の建築家とのコラボレーションプロジェクトが始まりました。本展ではその中で開発された4つの賃貸住宅商品の建築模型をご観いただけます。

詳細URL:<https://www.kentaku.co.jp/estate/tech-prod/lineup/apartment/collabo/>

◆ プロトタイプ 01/ディエラ (2016年)

建築事務所「サポーズデザインオフィス」の谷尻誠氏・吉田愛氏とのコラボレーションにより開発した「プロトタイプ01」は、働く女性の増加により共働きカップルも増加していることに着目した、「共働きカップルのための賃貸住宅」です。そしてこの賃貸住宅に大東建託のノウハウやこだわりをプラスした当社オリジナル商品が「DIYELLA (ディエラ)」です。



左:プロトタイプ01、右:ディエラ

◆ プロトタイプ 02/リフラ (2017年)

建築事務所「マウントフジアーキテクトスタジオ」の原田真宏氏・原田麻魚氏とのコラボレーションにより開発した「プロトタイプ02」は、「ストレス社会」に焦点を当て、「五感にひらかれた、癒しの住まい」をコンセプトに開発されました。そして、このコンセプトを継承して開発された当社オリジナル商品が「REFLA(リフラ)」です。



プロトタイプ02



リフラ

3. 賃貸住宅コンペ

「賃貸住宅が持つ魅力」をより多くの方と考えていきたいという思いのもと、2012年より開催している当社主催の「賃貸住宅コンペ」では毎年、社会変化に合わせた募集テーマが設定されています。本展では、これまで開催した第4回から第9回までの受賞作品模型(約30点)の展示のほか、2022年4月より始まる第10回コンペの作品募集に向けたスピンオフ企画の動画も公開しています。



展示の様子(左:「3」ゾーン全体、中:過去受賞作品の展示、右:第10回賃貸住宅コンペ展示コーナー)

<第10回大東建託賃貸住宅コンペ について>

● 今後のスケジュール

2021年 9月～	スピンオフ企画・勉強会 順次開催中
2022年 4月1日	本コンペテーマ決定、応募登録開始
9月30日	応募登録締め切り
10月	1次審査会
12月	2次審査会
2023年 2月(予定)	結果発表

● 概要

主催	: 大東建託株式会社
後援	: 株式会社新建築社
コーディネート	: リトルメディア
公式サイト	: https://kentaku.shinkenchiku.net/?nowprocket=1

■ ルーフラッグとは

ルーフラッグとは、賃貸事業を検討される方向けに、大東建託グループの「賃貸経営受託システム」や当社の建築技術、建築資材、住宅設備などを紹介するだけでなく、環境意識の高まりや私たちを取り巻く様々な環境変化に向き合い、これからの「賃貸住宅」はどうあるべきかを追及する当社の取り組みについて情報を発信する展示施設です。

■ ROOFLAG賃貸住宅未来展示場 概要

所在地 : 東京都江東区東雲一丁目4番1号

アクセス : 東京メトロ有楽町線・東京臨海新交通臨海線(ゆりかもめ)「豊洲」駅 徒歩11分
: 東京臨海高速鉄道りんかい線「東雲」駅 徒歩14分

構造・規模 : RC・一部鉄骨・一部木造、地上4階

設計 : 株式会社マウントフジアーキテクトスタジオ一級建築士事務所

オープン日 : 2020年6月8日

公式HP : <https://www.kentaku.co.jp/rooflag/>



ROOFLAG賃貸住宅未来展示場 外観



アクセスマップ